

名張市立病院だより

きらり

No.25

発行/名張市立病院
 〒518-0481
 三重県名張市百合が丘西1-178
 ☎0595-61-1100(代表)
 FAX 0595-64-7999
 ✉hp-somu@city.nabari.mie.jp
 名張市立病院 検索



トリアージとは

多数の負傷者が出る災害や事故などの際、救急隊員や医師が傷病者を重症度と緊急度により分類し、治療や搬送の優先順位をつける行為

DMA Tによる搬送された重篤患者の二次トリアージの様子



防災ヘリによる患者の受入

二次トリアージ訓練は、当院のDMA T隊員を中心に三班体制で行いました。二次トリアージでは、一次トリアージで分類された死亡や軽症の負傷者を除く重篤な負傷者を最優先で治療を行う必要がある負傷者と早期に処置をすべき待

機の治療が必要な負傷者に分類しました。負傷者役の市立看護専門学校と近畿大学工業高等専門学校の学生たちが、救急車や担架などで次々と搬送されるなか、本番さながらに救急隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎを行いました。

また、防災ヘリによる搬送患者の受け入れ訓練では、緊急に透析が必要な患者が当院のヘリポートに搬送され、防災ヘリの隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎをした後、処置室に搬送しました。

訓練は、医師12人を含む総勢135人が参加し、緊迫したなか行われました。実際に災害が起きたときに対応できるように、今後も訓練を続けて市民の皆さまの安心につなげていきたいと考えています。

また、防災ヘリによる搬送患者の受け入れ訓練では、緊急に透析が必要な患者が当院のヘリポートに搬送され、防災ヘリの隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎをした後、処置室に搬送しました。

また、防災ヘリによる搬送患者の受け入れ訓練では、緊急に透析が必要な患者が当院のヘリポートに搬送され、防災ヘリの隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎをした後、処置室に搬送しました。

DMAT (※) とは

医師、看護師、業務調整員(薬剤師などの技師、事務員等)で構成され、大規模災害や事故などにより多数の傷病者が発生した現場に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームです。



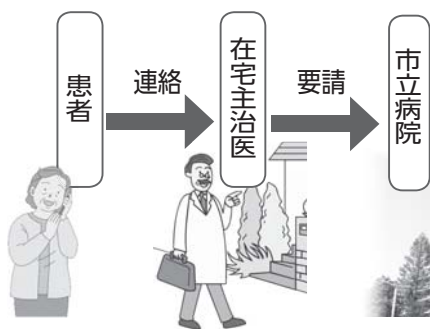
市立病院のDMAT隊員

災害拠点病院になって初めての防災訓練を実施



市立病院ナビー在宅医療救急システム

急変時、登録患者の受診方法は…



※病状により必要と判断した場合は、直接救急当番病院に搬送される場合があります。また、市立病院から救急当番病院へ再搬送される場合があります。

市では、名賀医師会が中心となり、平成23年4月に「在宅医療支援センター」を開設し、在宅医療(療養)が必要な患者様やそのご家族が安心して生活できるように総合的に支援しています。そんな中、主治医による定期的な訪問診療を受けている在宅療養患者様に切れ目のない支援を行うために、急変時の受入体制の整備が課題となっていました。そこで、名賀医師会と市立病院との間で、在宅療養患者様の救急当番日以外にも対応できる24時間365日の「在宅医療救急システム」を創設し、10月から運用を開始しました。

登録対象者は、定期的・計画的に名賀医師会会員などの医療機関(在宅主治医)の在宅医療を受けている患者様です。臨時的・短期的に往診を受けている人は対象外となります。

このシステムは、在宅主治医による事前登録が必要で、在宅医療支援センターを通じて登録手続きを行います。これにより、市立病院と在宅主治医、在宅医療支援センターが登録患者様の情報を共有することで、救急時、円滑な治療を行うことが可能になります。



外科医師
甲嶋 一喜

4月から市立病院で外科医として勤務しています。大学を卒業後、研修医として当院と三重大学医学部附属病院で二年間勤務しました。当院での外科研修の中で、外科の先生方の仕事に触れ、その姿に憧れ外科医として歩むことを決心しました。まだまだ外科医としては駆け出しで、先輩医師の指導を仰ぎながらではありますが、当院または大学病院での研修の経験を生かし、名張をはじめとする伊賀地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思っています。



小児科医師
呂 国棟

市立病院に来てから、3年がたちました。研修時、小児疾患は、急性上気道炎、肺炎などの呼吸器を初め、場合により消化器などを総合的に考える必要があり、自分が最初に目指した総合内科と同じでした。診療では、お子さんの適切な治療はもちろんのこと、親御さんの不安もできるだけ取り除くよう、心掛けております。これからも一小児科医として地域の小児救急のため、少しでも役に立てていきたいと思っています。



小児科医長
小林 穂高

10月から市立病院に小児科医として常勤で勤務させていただいています。大学卒業後、大阪と北海道で小児科医として勤務してきた中、子どもの心の診療を志し、関西医科大学小児科で心身症と発達障害の臨床を学び、現在に至ります。今回ご縁があり、名張市が関西医科大学に寄附講座を設置したことで、平成23年4月から週1回、市立病院で小児発達支援外来を担当していました。常勤となり、今後は一層、発達や行動に心配のあるお子さんとそのご家族の良き相談窓口となれますよう、子ども発達支援センターと連携して努力していきたいと思っています。

研修を終えた2人の医師が引き続き市立病院に勤務

市立病院での2年間の初期研修を終えた2人が、引き続き市立病院で勤務することになりましたので、ご紹介いたします。

新しく医師が着任しました

関西医科大学から、毎週木曜日に小児発達支援外来を担当していた医師が、市立病院の小児科常勤医として着任しましたので、ご紹介いたします。

外来診療担当表

平成25年12月1日現在

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 ・ 循環器内科	第1診	伊藤	常岡	伊藤	常岡	●坂井		●我山		伊藤	
	第2診	●坂井		●白木		●佐々木 賢		●坂井		●久保田	
	第3診	●山中		●渡邊		●近藤		●御前		●加藤	
	第4診	●北村		●竹村		山中				渡邊	
	第5診		高村	高村							岡本紳也
		加藤(※1)		御前(※1)		我山(※1)		山中(※2)		我山(※2)	
						久保田(※3)		佐々木賢(※1)		●近藤(※7)	
専門外来	腎臓内科					壺村(※4)					
	神経内科							佐々木良元(※4)			
	糖尿病外来									堀田(※1)	
	泌尿器外来	西川(※3)									
	呼吸器内科								熊本(※5)		
外科	第1診	●山村				●坪内		●福浦		●川嶋	
	第2診	坪内		●山村		竹内		川嶋		甲嶋	
	第3診										
専門外来	乳腺外来			中村	中村						
脳外科	第1診	●井田		●井田		●小谷				●茶谷	
	第2診(応援)	小谷		小谷		井田				井田	
整形外科	第1診	●園田		●中瀬		●中瀬		●松村		●園田	
	第2診	松村		園田		松村		園田		中瀬	
	第3診										
小児科	第1診	●須藤博明	須藤博明 (予約外来)	●小林	岡本一章 (予防接種)	●須藤博明	須藤博明、呂 (予防接種・健診)	●高村	岡本一章	●小林	呂 (予約外来)
	第2診	●須藤京子	須藤京子 (アレルギー予約外来)		須藤京子 (アレルギー予約外来)		須藤京子 (アレルギー予約外来)	●岡本一章		●呂	
	第3診			呂			須藤博明 (乳児検診)				
専門外来	発達支援外来				小林(※6)		小林(※6)	小林(※6) (2-4歳のみ)			
眼科	第1診	●子安		●子安	子安	●子安		●子安	子安	●生杉	生杉(予約のみ)

●…初診外来 (※1)診察室は外科3診 (※2)診察室は脳外科2診 (※3)診察室は小児科3診 (※4)診察室は内科5診 (※5)診察室は脳外科1診
(※6)診察室は救外小児科 (※7)診察室は整形外科3診

受付時間

<予約のない人> 受付時間 午前8時30分～午前11時30分

- 内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病外来は、医師の紹介状をご持参ください。
- 神経内科、泌尿器科、呼吸器内科、乳腺外来、小児発達支援外来は、事前予約を必要とする完全予約制です。国保乳がん健診(クーポンをお持ちの方)も事前予約が必要です。
- 小児科のみ木曜日午後1時30分～午後4時も受付

<予約のある人> 午前8時から予約終了時刻まで

保険証などは

保険証・受給者証などは、月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。



パソコンからは…

名張市立病院

検索

<http://www.nabari-city-hospital.jp/>